

【22_118思考系メルマガ】『リスクコントロール』について深掘りして考えよう

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

昨日は、約1週間ぶり(?)にロンドン時間初動のトレードを行いました。

▼GBPUSD(S) 結果: +30.1pips▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1519235688243204096?s=20&t=UxOsMZ-rGoKQLNpkvtkSdQ>

LN時間早番時点から上下に振り回す動きがあったものの

最終的に下方向への強い①波が確認できたので、慎重に戻し位置でのパターン形成待ち。

1波起点だと損切は広すぎる(30pips)ので、M5足でのWTop右肩と

その中にできたM1足のごく小さい三尊ネックブレイクでエントリー。

そこまでチェックする余裕がない人は、WTopの左肩と同じ位の位置に収縮MAが交差するので

そこに指値を置いて少々余裕を持ったロスカット幅で入ると良い。

直前の安値時点でリワード2以上確保できているので、下抜けは期待せずに利確。

その後、その位置で大きく反転上昇。

～～

トレードは常に『不確実性』が伴うということで、常に『リスク』を意識しながら

『資金を守りつつ戦う』という意識が大事になります。

今回のテーマは、『リスク』の正体を言語化しながら、これらとどう向き合っていくかについて考えてみます。

□
■ 『リスク』といっても、種類はいろいろ

トレードにおける『リスク管理』というと、大抵は『資金管理』を思い浮かべると思います。

もちろんそれも正しいのですが、僕に言わせると“それだけではない”です。

例えば、、、

自分の『型』と相場が合わない時は、なかなかチャンスも見つからないし

たまに仕掛けても思うように伸びないなんてこともあると、周りの収益も視界にチラついて

本来の自分のトレードができなくなる、なんて人が殆どです。

こういった「心理面での揺さぶり」も、トレードにおいては重大な『リスク』と言えます。

昨日のモーニングライブでも、『リスク』の例を色々挙げさせてもらいましたが

▼昨日のライブアーカイブ▼

<https://youtu.be/0ycB3JV2QI0>

トレードをする事によって生じるリスクというのが、大きく分けると

『エントリー自体のリスク』『資金増減のリスク』『ブローカーリスク』『相場由来のリスク』

現状、大体この4つに分かれると考えています。

ひょっとしたら、もっと細分化できるかもしれないので、この点は引き続き考えていきたいと思いますが。。

『エントリー自体のリスク』というのは、いうなれば トレードという行為そのもの 全般によって生じるリスク。

冒頭で紹介したような「焦り」によって生じる「制御不能な行動」を取ってしまう事も

このリスクの範疇に入りますね。

この点については、自分で定めた『型』のなかで如何に日々のトレードに『一貫性』を持たせるか（そして自分に『信頼させる』か）

がポイントになります。

ある意味、トレードスタイルの確立には、ここに一番時間とエネルギーを割かないといけません。

次に、『資金増減のリスク』。これが一般的に「資金管理」とも呼ばれているものになりますが

僕が考えるに、これ自体はさほど複雑なことを考える必要はなく

僕はシンプルに『トレードにおける全資金に対するパーセンテージ(MAX 5%)』でロットを決める。

ただこれだけを守って運用しています。

次に『ブローカーリスク』ですが、これは単純に言ってしまうと

【入金したお金が(口座凍結・倒産等の理由で)出金できなくなる】というリスクです。

「そんなバカなことが」と思うかもしれませんが、特に海外ブローカーなどを使っている人は

そのブローカーの経営実態が良く分かっていない場合もあるでしょうから、気を付けるに越したことはありません。

具体的な対処法としては、『入金する資金を一定額までとする』とかですね。

そして最後に『相場由来のリスク』

直近で考えてみても、「リーマンショック」に始まり「スイスショック」「東日本大震災」「アベノミクスの円安相場」「チャイナショック」

「ブレグジット」「2019年のフラッシュクラッシュ(フラクラ自体は結構頻繁に起こってる)」

「アップルショック」もあったし、直近であれば「ロシアによるウクライナ侵攻」もある意味ショック的な動きだったと言えますね。

思い出しながら書いているだけでも、ある日突然訪れる災害の如く、ショック相場はひっきりなしに起こっています。

そしてそれは、今後も同様です。

こればかりは事前に予測して立ち回ることなど不可能なので、自分の普段のトレードを振り返って

「握り過ぎるリスク」と『リワード』とのバランスを考えることも必要ですね。

このようにして、起こり得る『リスク』を色々具体化・細分化してみました

どんなリスクも、完全に「ゼロにする」ことはできません。

あくまでも『それらは存在する』という意識を持つとともに いざ直面しても立ち直れる 状態にしておくことが

僕らトレーダーの大事な『リスクコントロール』と言えるのではないのでしょうか。